

設立 平成24年 5月15日
開塾 平成24年 9月 8日
発行 平成30年 4月14日
(66号)



[事務局] 〒648-0094
橋本市三石台4-1-15
TEL 0736-38-3669
FAX 0736-38-3680
発行 學塾・中之島事務局

人間学講座
第67講

「個人と組織のエンパワメント」

岩田洋治先生



■エネルギーを取り戻す

私どもの行動科学研究所で取り組んでいるエンパワメントとは、自分自身で自分のエネルギー

を取り戻していく、という意味です。その考え方は二つの大前提のもとにあります。まず一つ目は、私たちには使っていないエネルギーがたくさんあるということ。めいっばい生きていくように感じていても実は眠っているエネルギーがいっぱいあるということです。そしてそのエネルギーが使えていない、ということが大前提の二つ目です。自分自身では「エネルギーが使えていないな」と感じることで、「なんかエネルギーが無いな」と感じるのではないのでしょうか？実は「無い」のではなく、うまく「使えていない」だけなのです。

古来より伝わる物語や神話には深い意味合いのあることがあります。天岩戸神話もその一つで、スサノオノミコトの粗暴な行いに心を痛めたアマテラスは天岩戸に引きこもり世の中は闇となりま

す。神々の催す宴でアメノウズメが舞い、その賑やかな笑い声にアマテラスは再び岩戸より姿を現します。

また童話にはお姫様が長い眠りにつき目覚めるという話が多いのですが、これもまた再生を意味します。白雪姫の毒りんごは、アマテラスが隠れるのと同様に、人生における大変な出来事を指します。出来事そのものは物語の始まりに過ぎない。要は毒りんごに食べられるのか、毒りんごをきつ

■四つの元型

どうやって「毒りんご」を起点として考えていけばよいのか？そのヒントとして「元型」からの見方があります。これはアーキタイプと言って、いわば私達の中にもともとある「毒りんご」であり「影」です。

精神科医のユングは心にも遺伝子のようなものがあるとし「必要なのは無意識内容の意識化なのである。われわれの行為のうちに現に流入しつつある無意識を意識化することであって、無意識に知らず知らずのうちに左右されたり、その為望ましくない結果をきたしたりすることが防げるのである」との言葉を残しています。つまり意識しないでいると、私たちは知らず知らずに望まないほうへと動かされることがあるということです。ユングの提唱した自分をのつとる「影」は、後にさらに次の四つの元型として分類されました。

- ・犠牲者あいつが悪い、私じゃない。許すなんてとんでもない。
- ・子供苦手な人と関わらない。責任とらされるのは嫌。
- ・売春婦（夫）現実には厳しい。理想では食べていけない。
- ・つづし屋人生の中で冒険した記憶がない。心の中で既に諦めている。

この四つのタイプは誰の中にもあり、気づかずとも日常ぐるぐると動いています。このいずれにもものつとられてしまうのは、エネルギーの使い方としてもつたないことです。

例えば「犠牲者」は過去の何かに影響を受けている状態です。自動車事故など巻き込まれる場合は確かに事故の犠牲者にはなりますが、「犠牲者」になってしまい、エネルギーを奪われてしまうことは別問題です。「犠牲者」の元型からどのよう

て望まぬ方向へ動かされることになります。

エネルギーを取り戻すには、いま自分が「犠牲者」になっている、と気づき、その言葉を使うことで意識を向けることができます。気づくと、少なくとも自分自身への責任を取ることができるのですが、意識できていないときは影にのつとられてしまいがちです。人生を作っていく上で、自分のエネルギーに対して自分が責任をとっていくことはとても大切なことなのです。

■一人の羽ばたきが他の羽ばたき助ける

私たちは願いとして良いものを作っていこうとするものを持っているのに、こういった影にブロックされてしまいます。この四つの元型が日常の出来事のなかで出てきたときに、まず気づくこと、その元型が自分ではないということに気づくことです。

エンパワメントとは、今まで影として弱かったところ、苦手だったところが、何か少し変わっていくということ。そうなると人生も力強く展開していくし、それだけではなく、その一人の羽ばたきが他の人の羽ばたきを助けることにもなります。渡り鳥は群れをなしV字に飛びますが、その距離はかなりのものです。実は一羽では飛べない距離をチームで飛んでいるのです。パシユートも同じです。パシユートは三人一組の競技ですが、組むことにより、個人の記録を上回ることができるのです。

GPSで調べると、渡り鳥は入れ替わりながら全ての鳥が先頭を飛ばそうです。しかもどの鳥が先頭となっても方向は変わらない。組織のエンパワメントを考えると、これまでのようなピラミッド型では限界があります。自然のモデルに倣い、全部の鳥がリーダーとなったとき、一羽では飛べない距離・時間を実現させることができるのです。

(抄録 中川千都子)

《グループ討議》

□ 講師 岩田洋治先生

「個人と組織のエンパワメント」

【Aグループ】

- ① 生きていく軸は何なのか自分の軸を見つける
- ② ネガティブの言葉はない
- ③ 困難は自分のために起こっている
- ④ 苦勞を節目にパワーに変える

【Bグループ】

- ① ぶれない軸をつくる
- ② 気分と自分は違う
- ③ 全ての渡り鳥は先頭に立てる

【Cグループ】

- ① 訓練Ⅱ内なるエネルギーを溜める
- ② 四つの元型に気づくことが第一歩
- ③ 事象は分類し客観的に見るのが大事
- ④ 変化しない軸を大切にする
- ⑤ 自分の周りからどれくらいのエネルギーを引き出せるか

【Dグループ】

- ① 白雪姫の毒リンゴは悪いことだけではない
- ② 人生の中で大切にする軸をもつ
- ③ 自分のはばたきで他人を助ける
- ④ 自分のエネルギーに責任を持つ

【Eグループ】

- ① 他人に助けられていることを忘れていない
一番苦しいとき誰が助けてくれるのか、その人を大切に
- ② 四つの影がある（改めて気づいた）
自分と相手それぞれの四つの影を理解することで、人間関係を築ける
- ③ 他人様に役に立つ生き方。感謝の気持ちを忘れない



参加人数 塾生 47名（日帰り含む） 本田ゼミ生 36名

《読書会》

読書会は、森信三先生のこ
とばなど種々の「たねまき文
庫」をテキストに、開かれま
した。



人間学講座
第68講

「天分開花への王道」

鈴木民二先生



■家運が傾いたおかげの人生

私の郷里は「ひとめぼれ」の産地として有名な宮城県白石です。そのネーミングを「ひとめぼれ」にするか「ひとみしり」にするか迷ったのですが、「ひとめぼれ」としたことで皇太子殿下が婚約された時のお祝いとして小和田家に胸を張って届ける事が出来たのです。

私の研究領域は「人間の内側に宿る資源の研究」です。外側にあるものは有形、内側にあるものは無形です。内側にあるのは、夢・希望・理想・情熱・忍耐力・使命感・感動・感謝・喜びなどです。内側にある資源を総称して「天分」と呼んでいます。

外側にあるものは自由になりません。今日は堺から電車で来ましたが、堺を出る時は寒かったのに、嵐電を降りる時には桜が咲いていて暖かいんですね。身のまわりにおこる出来事もそうです。嬉しい出来事として、宮城県出身の羽生結弦選手が8年ぶりのオリンピック連覇を果たし、国民栄誉賞を受賞しました。一方、悲しい出来事として、星野仙一さんが86歳でお亡くなりになりました。私は「拝啓星野仙一殿」という本を書いていきますので、ただならぬ思いがあります。また、まさか西中務先生が亡くなるなどということはとても想像できなかったですけれども、後ほど述べます通り人生にはまさかということが必ず何度か起こるものです。内側にあるものは自由度100%。1銭もお金がかからない、いつでもどこでも、何に情熱を注ぐかも自由ですので、どうにでも使えるのです。その恵みはとてつもない大きさであります。この研究活動を文字に託して60年、書籍は43巻に及んでいます。

この様な成果が残せたのも、家運が傾いたおかげなんです。小学校時代までは近所の人にくらやまれるほ

どの生活でしたが、中学1年のとき父が山林の投資に失敗します。こうして家運が傾くことで、私はとてつもない恵みを授かることになります。

学校から帰るたびに家の中の物が次々と借金のかたに取りられ無くなっていききました。私のマントやラジオもなくなっていました。

自分を励ますために、毎日日記を書き続けました。むしろように悲しい時があっても慰めてくれる人は周りにいない。日記を書いていると、心の痛みが癒されていく。どこかで勇気の泉に出合う。私の日記は人に読んでもらうためではなく、ただ、自分を励ますために書いていました。

■ご縁の不思議

森信三先生のお言葉に「人間は一生のうちに逢うべき人には必ず逢える。しかも一瞬早すぎず、一瞬遅すぎないときに」という名言があります。私も振り返ってみると一番必要な時期に、逢うべき人、言葉、音楽、苦難と出会ってききました。

言葉との出会い（平澤興先生の言葉）

細胞学の第一人者である平澤先生は、「人間には無限の可能性が宿っている。人間が最も成長するのは70代、80代のときである」とおっしゃいます。私は6人の孫たちの成長を見て子供の成長は驚くほど早いと思うのですが、平澤先生のお言葉に出会い、私自身はまだ青春真っ只中だなと思うのです。

就職のエピソード（安田善次郎が興した会社との出会い）…母が私を大学に送り出すとき、卒業したら学校の先生にならなさいと言いました。宮城県の農家は、年に一度の確率で収穫が上がらず生活が不安定ですが、唯一生活に困らない職業が学校の先生だったからです。大学で中学・高校の英語の教師の資格を取りましたが、採用通知がなかなか来ない。朝日新聞の求人広告欄に教育要員募集と出ていました。社会科の試験に出ていた財閥名で、ちょうど空欄となり覚えていた安田生命の募集だったで、応募して採用されました。採用の3

日後に奈良県から教員の採用通知があったのですが、3日間お世話になって、寮で食事を9回も食べて就職先を変えることはできず、結局、安田善次郎が興した会社に30年毎日勤め上げ、その後「天分」の研究活動を続けるわけでありました。

言葉との出会い（マザーテレサの言葉）

「地球で飢えたところが二ヶ所あります。一つは物質に飢えたアフリカ、一つは精神に飢えた日本です。」この言葉による感動を文字に託したことで、私の身近でも現実となります。長女がケニアの青年と結婚し、8年前に2週間滞在しました。現地では、物は豊かではないが、人間が生き生きしている。日本に帰ってくると、物は豊かだが、人間が生き生きしていないと感じました。

■あゝ、西中 務先生

西中先生との出会いについて、「一人一天分」の序文に西中先生が「『ひとりひとりの輝き』を願って」とお書きくださった次のお言葉があります。「当時より（鈴木）先生は、人間の内側に宿る資源の一つとして『天分』を位置付けられておりました。研究の成果をこんなに分かりやすい言葉に置き換えていただきましたことを、うれしく思います。」

西中先生との出会いとそのご逝去に際して、次の言葉を贈ります。

お心の数々に、ただただ感謝！

あゝ、西中 務先生

全身で語られたお言葉の一つひとつ、文字に託された語句の一つひとつは

時代への提言であり

日本への警鐘であり

私たち一人一人への遺言でもありました。

お言葉の一つひとつ、語句の一文一文字はいつまでも私たちの内側で躍動し続けます。

お心の数々に、ただただ感謝！

あゝ、西中 務先生

拙著『あなたに代わる人はどこにもいない』第1章「あなたの天分はこの世で一つ」の中には、大切な言葉がたくさんあります。「恵みは八方にひろがる」という言葉は、西中先生の天分が花を咲かせてくださったおかげで、そのお言葉が、みなぎる、はずむ、ほとばしる、うるおす、という形で、いろんなところにひろがっていることを表しています。

今、「天が願うあなたになれるか。」、「天が願うわたしになれるか。」が問われています。

■一人一天分

24の物語を雑誌に連載したことがあります。みごとに天分の花を咲かせた人のエピソードをまとめてみると、ある一つの分野に夢中になって打ち込んだ人は、その領域でとてもない天分を開花させるという共通点があります。

また、天分は人それぞれ違うのだから、比較してはいけません。

■天分開花への王道

◎王道への基本姿勢

どこまでも主體的（私はどうなのか、自分に立ち帰る）
どこまでも肯定的（どんなことがあっても受け入れる）
どこまでも創造的（最高の創造は自分自身）
あなたが作る最高の作品は、何だと思えますか？それは、あなたという人間そのもの、それに勝る作品はないのです。

私が20歳の秋のことです。一冊の本に感動した私は、著者・武者小路実篤邸（東京・吉祥寺）の門を叩きます。先生の答えは明快でした。「まず自分をつくりなさい。そのあとで人に役立つ時が来ます。」

◎天分開花への道順

興味を覚えるところから始まり、その一つを究める（繰り返し繰り返し継続する）ことで、その先に天分開花があります。花というのは、時間とともに散ってしまうが、天分の花は一度咲くと咲き続ける、決して

散らないのです。

◎王道への歩み

ひたむきに歩む、ひたすらに歩む、ひとすじに歩む、途中から多くのことに手を出しすぎるようでは、王道とは言えません。

出合ったすべての事（万象）を受け入れると恵みに変わります。毎日の



現実を受け入れると、恵み（真実、あるべき姿）が近づいてきます。逃げると恵みは遠のいていきます。鈴木先生のお母さんのエピソード…

「おまえがしてくれた一番の親孝行はなんだと思う？」戸惑いながらも考えを巡らせていると一つのことが思い浮かびました。「20万円の羽ぶとん？」母は頭を横に振りました。次の言葉に詰まっていると、「おまえの一番の親孝行は『岸壁の母』だよ。」と言いました。

ある年、館林文化会館の「二葉百合子ショー」に田舎から母を呼んだことがありました。隣り合わせに座りましたが、母は涙をあふれさせて聴き入っていました。決め手は「素直」な心

最高の受容、それは「感動」

（抄録 柴原啓司）

《グループ討議》

□ 講師 鈴木民二先生

「天分開花への王道」

【Aグループ】

- ① 自分自身が一つの作品＝最高の作品
- ② ある一つのことに花を咲かせる
- ③ 最高の受容は「感動」
- ④ 万象は恵に変わる

【Bグループ】

- ① 素直な心で受け容れると全ては恵に変わる
- ② 出逢う人には意味がある
- ③ 二つの貧しい国
- ④ 有形には限りがある

【Cグループ】

- ① 受容力＝人間力＝幸福力 比例している
- ② 天分の花は一度咲くと散らない（咲き続ける）
- ③ 内側にあるものは無形、自由度100%
- ④ 出合いは大切、夢中になったものが天分

【Dグループ】

- ① 素直な心で一所懸命取り組むことで天分の花が咲く

- ② 精神的に満足いかないと満足ではない

- ③ 天分は一人ひとり違う

- ④ 天分は誰にでもある＝羨ましがってはいけない

【Eグループ】

- ① あなたに変わる人は一人もいない
- ② 受け容れると全てが恵に変わる（成長につながる）
受容力＝人間力

- ③ 人との出会い・言葉との出会いを大切にしていく

【Fグループ】

- ① 天分は一人ひとり違う
- ② 素直な心で受け容れること＝解決の近道
- ③ 最高の作品は自分自身
- ④ 天分が咲くと、自分の軸となるものが見つかる



「自然と共に生きる人間学」

井上象英先生



私は人間学塾でお話をさせていただくのは二回目です。前回は「暦と日本人」という講題でしたが、今回は「自然と共に生きる」という講題です。

日本の宗教のバックボーンとして季節と共に生きるというのが大きくかかわっています。日本では生まれて亡くなるまでの通過事例にも、大きく宗教的儀式がかかわっています。七五三や成人式もその一つです。そのようなお話をさせていただきます。

私達は太陽が昇ると共に起き、自然と共に生きるというのは、私達にとつては当たり前になっていますが、日本の宗教の成り立ちには、季節と共に生きることの重要性が大きく関わっています、自然との共生から生まれた信仰が日本の神道です。

写真を撮ってまいりました。伊勢の二見ヶ浦の夫婦岩ですが、日本の神社の御神体は太陽や岩、山や川、滝、木々のことが多いのです。

宗教って何でしょう。皆さんはどんな宗教を信じていますか。それとも無宗教者ですか。お正月に「初詣」に行きましたか？子供の時「七五三」でお宮参りをしましたか？私は明治神宮で七五三参りをしました。世界中でクリスマスを祝うのは何故でしょうか？お祭りや御神輿を担ぐのは何故ですか？お葬式でお坊さんが「お経」を読むのは何故でしょうか？みんな宗教的儀式から始まっています。

日本の民族宗教、神道の始まりと共に成り立ち、私達の暮らしの中の神道行事である、初詣・節分・ひな祭り・端午の節句・厄除け・七五三・結婚式や神様とお祭りは、神道への信仰と感謝の思いが形となったイベントが祭事なのです。そして、神嘗祭や新嘗祭に

象徴される全ての国家・国民の安寧と世界平和を祈る祭事なのです。

世界には三大宗教といわれるものがあります。

仏教・・・お釈迦様（ゴータマ・シッタルダ）

紀元前七世紀頃～紀元前五世紀頃に活躍する。

二九歳でブッタガヤで修行に入り、三五歳でブツダとなる。

キリスト教・・・（イエス・キリスト）

紀元前四世紀頃～紀元後二八年度に活躍する。

キリストの教えは新約聖書に書かれているが、それ以前の出来事は、旧約聖書に書かれている。

イスラム教・・・（ムハンマド）

西暦六一〇年頃にマッカ（メッカ）郊外でアッラーの啓示を受けてイスラム教を布教し始める。（アラビア・イラン・パキスタンでは国教）

日本の仏教は、元興寺伽藍縁起に記載されている内容を元に五三八年（戊午年・宣化天皇三年）に大和朝廷に伝えられたとされています。（ブツダを開祖とし、その教えを説いたもの）

日本は統計的にみて、約九六〇〇万人が仏教徒とされ、約七五〇〇の寺院、三〇万體以上の仏像が寺院に安置されています。そして、日本の宗派と本山は、華厳宗（東大寺）。法相宗（興福寺と薬師寺）。律宗（唐招提寺）。天台宗（比叡山延暦寺）。真言宗（高野山）浄土宗（知恩院）浄土真宗（西本願寺）。真宗（東本願寺）等十三宗五六派があります。

日本の神道は、他の宗教とは違い、教えはありません。教義・經典がありません。貴方次第ということです。自然と共に生まれ自然と共に生きるということ



す。神（自然）は人間を超越した威力を持ち恐れ敬う、見えない存在なのです。

街の中の赤い鳥居、こんもりした森、山の上の小さな

社。全国の町や村、都会の中心にも沢山神社があります。海の神、山の神、風と雷、古木のような自然や自然現象を司る神々、衣食住や生活に必要な物を司る神々、国土開発の神々など・・・その数の多さから八百万（やおよろず）の神々と言われています。

奈良時代に書かれた『古事記』や『日本書紀』には多くの神々の誕生と、その働きが書かれています。そして、神武天皇の誕生から大和武尊によって日本国を統一するまでの由来が書かれ、今上天皇の系譜の正当性が書かれています。

神社には様々な神様がお祀りされています。例えば神明様は天照大御神を各地にお祀りする神社。お稲荷様は宇迦之御御魂神を、八幡様は応神天皇や神功皇后を、天神様は菅原道真が主祭神、住吉様は底筒之男神や中筒之男神を、諏訪様は建御名方神を、諏訪大社は武士の守護神（鹿島神宮も香取神宮もご祭神は軍神です）をお祀りしています。

伊勢神宮は日本の天皇の氏神様であり天皇の祖先である天照大御神をお祀りしています。

天孫邇邇芸命がご降臨された時、天照大御神は三種の神器を授けました。その一つが八咫の鏡です。この鏡は神武天皇に伝えられ、以後、代々の天皇の側に置かれ、自らが管理をしていましたが、第十代崇神天皇の世に、大和に移されます。各地を巡り伊勢の地に祀られました。これが伊勢神宮の始まりとされています。

*三種の神器とは、八咫の鏡（やたのかがみ）、八咫瓊勾玉（やさかにのまがたま）草薙の剣（くさなぎのつるぎ）

日本人として誇りある宗教、それが神道なのです。

（抄録 宮武清寛）

《グループ討議》

□ 講師 井上象英先生

「禅の教えに学ぶ」

【Aグループ】

① その時々の出来事はその時にしか体験できないので、その瞬間瞬間を大切にすること。

② 経験が宝

③ 気を意識することで生き方が変わる。

④ 神道に教えはない——長い時間の経過である。

【Bグループ】

① 米粒一粒一粒に神さまが宿る。

② 人気がある人は自分の魅力を出している。

③ 人間は自然に勝てない。

④ 人間は生きていることが修行。

【Cグループ】

① 真似をして成長する事で学べることがある

② 気を意識してエネルギーを大事にし、生きていく。

③ 他人の意見と自分の気持ちを照らし合わせて生きていく。

【Dグループ】

① 気がないと花は咲かない。

② 今の時間は今しかない。

③ 偶然はなく、すべて必然である。

【Eグループ】

① 何が正しいのか、心の中の考察で成長につながる。

② 他人の意見を受け入れられることが大事。

③ 窮地に立っている人に手を差し伸べることが大切。

【Fグループ】

① 日本は古事記に始まる神話の国である。

② 命あるものは全て成長する。

③ 気を意識することで、自分からエネルギーを放出する。

④ 「人生二度なし」一生に一回しかない出来事大切に。

大石順教尼

「可笑庵」訪問

ご案内

「かなりや会」代表

大石晶教さま（順教尼孫）



口に筆とりて書けよと教えたる

鳥こそわれに師にてありけれ

学ばざる身なれど文字を書くという

そのよろこびを口に筆かむ



《お薦め書籍》

『仏心のひとしづく』

横田南嶺 著



出版 春秋社
 頒価 一、六〇〇円(税別)
 ISBN-13 978-439314432

悲しみを越え、苦難を越えて、生きてあることの
 〈いのち〉のいとおしさとつよさを、しみじみと滋
 味豊かに語る。いま注目の禅宗(臨済宗)の円覚寺
 派管長横田南嶺老師が、人としてあることの〈目覚
 め〉を切々とつたえる鮮烈な仏教エッセイ。

睦月の章 腰骨を立てる

【目次】

如月の章 「戒」ということ

弥生の章 みんな観音さま

卯月の章 言葉では語り得ぬもの

皐月の章 もう一人の自分と出会 その他

《先哲に学ぶ生き方》

森信三 先生

「読書」

肉体を養うために毎日の食事が欠かせない
 ように、心を豊かに養う滋養分としての
 読書は、われわれにとって欠くことのでき
 ないものであります。ですから人間も読書
 をしなくなったら、いつしか心の栄養不足
 をきたすと見て差し支えないでしょう。

森信三

「運命を創る一〇〇の金言」より

《人間学塾・中之島》

基本カリキュラム

*日時 5月12日(第二土曜)

*場所 大阪大学中之島センター

10F 佐治敬三ホール

*講師 中江 彰 先生

「中江藤樹の『鑑草』に学ぶ」

1953年、大阪府堺市に生れる。花園大学院修
 士課程修了(仏教学)元近江聖人中江藤樹記念館
 館長を務める。現在、国際中江藤樹思想学会理
 事長。『中江藤樹のことば』(登龍館)『中江藤
 樹人生百訓』『中江藤樹一日一語』(致知出版)
 『中江藤樹の生き方』『盤珪禅と儒教』(明德
 出版)他著書多数。

■ 郊外学習案内

「本居宣長のふる里を訪ねて」

*日時 6月23日(土曜日)

*場所 本居宣長記念館く近隣見学

三重県松阪市殿町一五三六-七

*行程 アクセス往復観光バスチャーター

・集合 午前8時30分

大阪難波「近鉄ビル」前

・出発 午前9時時刻厳守

・カリキュラム 本居宣長記念館 館長講話

記念館内見学

ぶらり市内観光(予定)

・帰着 午後6時ごろ

大阪難波着

(詳細は案内確認ください)

【星稜女子短期大学部 (本田ゼミ)】

